



## 「かかりつけ医へのご紹介を推進します

～患者さんへのサービス向上を目指して～

### 患者さんの権利と病院からのお願い

#### 患者さんの権利

- ・個人の人格が尊重され、適切な医療を受ける権利
- ・病状や治療内容について十分な説明を受ける権利
- ・自分の意思により治療を選択し決定する権利
- ・医療に関し個人の情報を保護する権利
- ・自分の診療内容について開示を受ける権利

#### 患者さんへのお願い

- ・病状について正確な情報を提示して下さい。
- ・納得できるまで医療を受けるために、医療に関する説明は、十分に理解できるまで質問して下さい。
- ・病院内での迷惑行為はつしんで下さい。迷惑行為があった場合は退院していただく事があります。
- ・病院の規則を守って下さい。

理念  
愛と希望

使命  
濟生（国民の生を救うこと）の心のもとに  
医療・福祉の充実と弱者救済事業を推進し、  
社会の発展に尽くします。

#### 基本方針

- 一、私たちは、患者さんの権利と意思を尊重し、公平・安全な医療を提供します。
- 一、私たちは、地域の医療機関との連携を深め、中核病院として地元の皆様に必要とされる医療を提供します。
- 一、私たちは、医療人としての誇りと責任を持ち、医療の質の向上・教育・研修に取り組みます。
- 一、私たちは、互いに協力・信頼し、感謝する中でチーム医療に取り組みます。

群馬県済生会前橋病院



## 新年のご挨拶

院長  
西田保二

新年明けましておめでとうございます。

夏の猛暑、台風上陸、そして短い秋のあと、四季の季節感が乏しいまま厳しい寒さの冬になりました。

総選挙で締め括られた昨年は、国内では景気の落ち込みや低い雇用など社会の閉塞感や中国、韓国との領土問題など国際緊張が続いています。東日本大震災復興事業も遅々として進まず、生活保護世帯も65歳以上の高齢者を中心に160万世帯を超え、苦しい社会になりました。また、関越道バス事故、笹子トンネル崩落など大きな事故が起き、特に県内初の高速交通網大規模災害として関越道バス事故は今後の課題が明らかになりました。海外でもヨーロッパ経済の混乱、イスラム圏での争いが続き一向に解決の糸口が見えず、先送り出来ない多くの問題が一挙に噴出した感があります。アメリカ大統領選挙では4年前の熱狂的なオバマ信仰はすでに冷め、日本のみならず世界のいたるところで政治に対する失望と幻滅があふれていることに気がつきます。

昨年は医療、介護の値段を決める診療報酬同時改定の年でもありました。これまで10年間連続マイナス改定のため「医療崩壊」が進み、2009年の衆議院選挙では与野党ともに診療報酬プラス改定を約束しました。これにより前回の改定に続き今回は改定率0.004%プラスとなり、安全で良質な医療のため

のスタッフ確保が出来ました。

21世紀に入り10年以上が経過しました。医療はこの半世紀に大きな進歩を遂げました。人工腎臓、人工心肺が開発され、心臓、肝臓などの臓器移植、不妊治療や生殖医療が広く安全に行われるようになり、多くの尊い命が生まれ救われてきましたが、医療費は膨らむ一方であることも事実です。ライフスタイルの変化、生きることへの考え方など人々の価値観は今大きく変化が表れています。国の財政状況は一層悪化しており、総国債発行額は国民一人当たり850万円の借金と聞くと、税と社会保障の一体改革や消費税問題など厳しい選択が求められます。

よいニュースもありました。10月8日iPS細胞（新型万能細胞）を開発した山中伸弥京都大学教授に、医学ではわが国二人目となるノーベル生理学・医学賞が授与されました。医学に大きな革命が起きることが期待されます。わが国では昔から、東西日本の言葉や文化の違いがありますが、医学、政治の話題でもやや西高東低の傾向があります。橋下大阪市長は元気ですし、ノーベル賞受賞者も西日本が多いようです。都内に本部のある済生会は全国に80病院ありますが、関東、関西、九州を中心に多くの病院が展開し、福島以北は少数派になります。一昨年の大震災では東北が襲われましたが、山形、栃木、新潟県内の済生会病院が基地となり、全国の済生会病院が協力して福島県内の二ヶ所の済生会病院を支援しています。新年を迎え、新たな気持ちで職員一同、満足のいただける医療を提供します。

この一年が皆様にとりましてすばらしい年であることを願い、新年のご挨拶とさせていただきます。



# かかりつけ医へのご紹介について



副院長（地域連携室長）  
吉永輝夫

当院は平成21年度より『地域医療支援病院』に認定され、地域のかかりつけ医からのご紹介患者さんを中心に診察する『紹介型医療機関』となっております。

近年外来患者さんの増加により、外来待ち時間が増え、患者さんに多大なご迷惑をおかけしております。混雑を軽減し、患者サービスを向上させるためにも、今後症状の安定した患者さんをかかりつけ医にご紹介し、日常はかかりつけ医にて受診していただく『逆紹介』を推進してまいります。

かかりつけ医とは、お近くの医院、診療所等で日常気軽にご相談いただける医者を指します。かかりつけ医に受診するメリットは

- ①待ち時間が短く、受診の手続きがスムーズ
- ②ご自宅の近くで受診できる
- ③病気の予防や健康について気軽に相談できるなどがあります。

当院では今まで以上にこの逆紹介を推進していきたいと考えております。

平成25年1月より、かかりつけ医へご紹介が望ましいと主治医が判断した患者さんには、受診時にご説明させていただき、地域連携室にて手続きをさせていただきます。

患者さんのお住まい、症状、希望により、適切なかかりつけ医をご紹介します。ご不明な点がございましたらお気軽に地域連携室へお声がけください。

## ご安心ください

- ・かかりつけ医、当院担当医の二人の主治医が一人の患者さんを診させていただきます。
- ・かかりつけ医からの急ぎの診療が必要な場合はいつでも診療をお受けいただけます。

ご理解ご協力よろしくお願いいたします。

## 国際交流の懸け橋に

### ベトナムの学生を受け入れました

高崎健康福祉大学の国際交流委員会より依頼を受け、10月18日にベトナム・ホーチミン医科薬科大学の学生5名が当院に施設見学にきました。5名（男子2名・女子3名）は看護学生の4年生でした。6階から2階の病棟を簡単に説明しながら案内をしましたが、ナースセンターや処置室など興味があるようで、置いてある医療機器や「ホワイトボードには何が書かれているのか」など、積極的に質問をしてきたり写真を撮ったりして、1時間の予定でしたが、2時間以上も熱心に見学していただきました。

まだまだ見学をしたいようでしたが通訳さんの都合で終了になりました。とても満足したようで、お礼にベトナムの絵はがきとマグネットのプレゼントをいただきました。あいにくこの日は小雨が



副看護部長 入沢光美

降りそうな天気だったので「日本は寒い」といいながら笑顔で帰っていきました。私も「カゼを引かなければいいなと思うとともに、ベトナムに帰って日本のことをどう友達に話すのかな」などと思いつつ5人を見送りました。





## 腎臓内科

腎臓内科は、内科的な腎臓病を専門とする4人の医師と専門病床17床を有しています。

主な診療内容は

- ①学校健診や特定健診での検尿異常（血尿、蛋白尿など）の原因精査、診断確定
- ②さまざまな腎炎（慢性、急性、急速進行性）の診断と治療
- ③ネフローゼ症候群（尿中に大量のタンパク質が漏れだし、むくんでしまう）の診断・治療
- ④糖尿病、高血圧、膠原病などの全身疾患に合併した腎臓病の治療
- ⑤慢性腎臓病（腎臓の機能低下や障害が3ヶ月以上続く状態）の進行抑制や寛解導入
- ⑥腎臓の動きが低下した腎不全の患者さんへの血液浄化法（透析療法）の選択・導入
- ⑦血液疾患、自己免疫疾患、消化器疾患など腎臓病以外の病気に対する血液浄化療法
- ⑧維持透析患者さんの管理などです。

当科では、患者さん一人一人に合わせた最適な治療の提供をめざしています。例えば、日本人の慢性腎炎の中で最も頻度の高いIgA腎症<sup>※1)</sup>に対して、扁桃腺摘出+ステロイドパルス療法<sup>※2)</sup>を積極的に取り入れています。また、ネフローゼ症候群に対しては、副腎皮質ホルモンによる治療以外に、免疫抑制薬やLDL吸着療法<sup>※3)</sup>などの特殊治療法が可能で、さまざまな選択肢の中から最良の治療を選択しています。

腎臓病の治療は勿論大切ですが、その予防も大切です。当科では、医師を中心に、専門性の高い看護師、薬剤師、栄養士が連携し、腎臓病の進行抑制や寛解導入をめざした治療・教育を行っています。特に、慢性腎臓病は全国で推計患者数約1330万人、腎不全・透析へ進行しうる国民病です。腎臓内科医のみでの対応は不可能ですので、当科ではかかりつけ医と連携しながら慢性腎臓病の診療にあたっております。

当院は合併症を有する透析患者さんの入院治療が可能な県下でも数少ない施設で、循環器疾患、消化器疾患、整形外科疾患、眼科疾患などの治療目的で入院した患者さんの透析は、腎臓内科が管理しています。

腎臓病ならびに透析療法に関するご相談がございましたら、ご遠慮なく腎臓内科医師にご相談下さい。

- ※1) IgA腎症…腎臓の糸球体にIgAという免疫グロブリンが沈着している慢性腎炎
- ※2) ステロイドパルス療法…3日間、ふつうの量の10倍以上の副腎皮質ホルモンを点滴するという治療法
- ※3) LDL吸着療法…吸着器で血液中の悪玉コレステロール（LDLコレステロール）を取り除き、体に戻すという治療法

腎臓内科代表部長兼透析センター長 菅 真一





# 予防接種の基礎知識と乳児のワクチンデビュー

小児科代表部長 大島 幸雄



## 1) 予防接種の目的

人から人へうつる病気を感染症といいます。感染症のなかには乳児期にかかると症状が重くなったり、ときには命にかかわることがあります。予防接種の目的は、これらの病気（ワクチンで防げる病気：VPD）にかかるとを防ぐことです。

## 2) 定期接種と任意接種

.. 予防接種法により接種が推奨されている「定期接種」と、個人の意志で受けられる「任意接種」があります。基本的に定期接種は無料（自己負担なし）、任意接種は原則自己負担ですが、市町村が独自に助成している場合もあります。万が一重い副反応が生じた場合、定期接種は国から補償されます。一方任意接種は独立行政法人・医薬品医療機器総合機構からの補償となり、定期接種よりも補償額が少なくなります。しかし任意接種は「受ける必要性が低いもの」ではありません。重い病気や後遺症を防ぐことに変わりはなく、諸外国ではほとんどのワクチンが定期接種となっています。国内でもすべて定期接種が望ましいと議論されています。

3) 生ワクチンは生きて病原菌の毒性を弱めたワクチンで、その病気に軽くかかった状態にして免疫をつけます。BCG、麻疹・風疹、ロタウイルスなどが生ワクチンで、接種後に次のワクチンを接種するまで27日以上間隔をあけます。不活化ワクチンは病原体を殺して成分だけを取りだしたワクチンです。百日咳、ポリオ、日本脳炎は不活化ワクチンです。トキソイドは細菌が作る毒素だけを取り出し、その毒性を消したワクチンで、ジフテリア、破傷風がこれにあたります。不活化ワクチン、トキソイドともに数回の接種が必要です。接種後6日以上あければ他のワクチンを受けることができます。2012年9月より不活化ポリオが導入され、同年11月より不活化ポリオと3種混合を合わせた4種混合ワクチンが導入されました。

## 4) 単独接種と同時接種

日本では、これまで1回につき1種類のワクチンだけを接種する単独接種が基本でした。しかしワクチンの種類が増えているため、家族の負担は大きく、単独接種は困難となっています。諸外国では複数のワクチンを一度に打つ同時接種が一般的です。そのために重い副反応が増えたり、ワクチンの効果が低下した、という報告はありません。日本小児科学会は2011年1月、同時接種は必要な医療行為だと認めて、推奨しています。何本でも同時に接種することが可能となっています。

## 5) 接種対象年齢と標準接種年齢

たとえばBCGの標準接種対象年齢は、3か月以降6か月未満です。

定期接種は接種対象年齢の間なら公費で受けられます。任意接種は、接種対象年齢が定められているものと、定められていないものがあります。

## 6) 乳児のワクチンデビュー

乳児のワクチンデビューは生後2か月の誕生日です。その日からヒブ・小児肺炎球菌・4種混合（できればB型肝炎も）の接種を受け始めましょう。スケジュールについては、かかりつけ医と相談しましょう。

◀図は『NPO法人VPDを知って、子どもを守ろうの会』の予防接種スケジュールを参考にしました

接種年齢	1ヵ月	2ヵ月	3ヵ月	4ヵ月	5ヵ月	6ヵ月
不活化 B型肝炎	任意	1	2			
生(種別) ロタウイルス (2回接種→3回接種)	任意	1	2			3
不活化 ヒブ(Hib)	任意	1	2	3		
不活化 小児肺炎球菌	任意	1	2	3		
不活化 四種混合(DPT-IPV)	定期		1	2	3	
生 BCG	定期				1	



## 治験 待ち望まれている薬の誕生

患者さんと未来のために



薬剤部長 礒野 淳一

済生会には、生活困窮者に対する援助と、質の高い総合的な医療・福祉サービスの提供という明確な二つの使命があります。この使命を支えるには医療水準を向上させる『治験』の推進も重要と考え、当院では20年以上前から、質の高い治験を迅速・安全に行える体制を築いてきました。

治験とは、製薬会社が新薬として承認を得るために行う臨床試験の1つで、これまで使用されたことのない薬の安全性や有効性を調べます。治験から得られた結果をもとに厚生労働省の承認が得られると、新しい薬を必要とする多くの患者さんに使用できるようになります。

当院では、治験の経験が豊富な担当医師、専門性の高い看護師・薬剤師等のメディカルスタッフ、患者さんのサポートや調整をする治験コーディネーター等、多くのスタッフが揃っており、設備も

整っています。また、外部委員も含み公正な判断の出来る治験審査委員会が定期的で開催され、患者さんの人権と安全を確保し質の高い医療が提供できる施設として全国的に認知されています。そのため、群馬県という地方でありながらも、今までも数多くの治験が実施されてきました。そして、もうひとつ大切なことが、治験に参加いただく患者さんの協力です。

待ち望まれていた薬が、当院で実施した治験の中から数多く誕生しています。治験は患者さんと未来に活かされる医療です。私達と一緒に明日へと繋がる医療にご協力ください。



## フォーラム『医療の改善活動』 全国大会 in 沖縄



TQM委員会 事務局 宮崎 宏貴

フォーラム『医療の改善活動』全国大会は、医療のTQM推進協議会が開催する医療業界に特化したQC発表大会です。本年は10月12日～13日に沖縄で開催され115題がエントリーされました。この大会のエントリー数は年々増加しており、医療業界へQCサークル活動が浸透しつつある傾向とされます。また、講評者・審査員のレベルアップが図られており、講評や審査の仕方も年々向上していると感じました。

今回、当院は透析センターと栄養科の2題をエントリーしました。

- ・透析センター『5Sで書類の整理スムーズに』：100種類以上あった書類を5Sの手法で整理整頓し、業務効率を改善した問題解決型の活動
- ・栄養科『踊る！大指導箋 THE・QC～集団指導を確立せよ～』：集団栄養指導を新規業務として立ち上げることとなり、攻め所を発掘し、成功シナリオを追求していく課題達成型の活動

当院で初めて課題達成型の活動を行った事例。いずれの発表も良くできており健闘しましたが、今回は残念ながら受賞には至りませんでした。今までは、大御所である、三萩野病院、PL病院、飯塚病院、愛仁会、日本鋼管福山病院、佐久総合病院、製鉄記念八幡病院などが大抵どのセッションでも受賞していましたが、今回はそれらを押さえて他の病院が受賞するようなケースが多数みられました。それらに共通するのは細かいデータ解析でした。一つ一つの要因に対して深掘りをし、表面的な数値だけでなく、その表面的な数値を構成する更に細かい要素を分析し、真に原因となっている要因を客観的な数値で示していました。今後の当院のQC活動におけるヒントを沢山得ることが出来たので、今後の活動に盛り込んでいきたいと思っております。





# 栄養食事指導について



栄養科 管理栄養士 宮崎 純一

当院では、外来栄養食事指導・入院栄養食事指導・外来透析栄養食事指導など、幅広い指導を実施しています。外来では主に、糖尿病や脂質異常症、肥満などの生活習慣病の指導、入院では各疾患に応じた指導や術前術後指導、退院時の指導などを多く行います。食事時間が不規則、外出が多いなど食生活が乱れている方、高齢者の一人暮らしなどでバランスよく食事を摂ることが困難な方などの指導など、生活環境や年齢に応じた指導も多く行っています。その主な特徴として

- ・「～しなくてはならない」などの強制的な押し付けの指導ではなく、相互的なコミュニケーションを大切にすることを心がけています。
- ・生活習慣を変えることは本人にしかできませんが、健康問題を自らが認識し、解決するサポートをさせていただきます。
- ・難しい説明をすることではなく、「聞く」ことを基本に、患者さんと同じ目線で共感し、患者さん個々に対応した内容で行っています。
- ・様々な検査値に基づいた指導の観点から、数値目標を立て、その目標達成に向けてのアドバイスをしています。

その具体例としては、糖尿病患者さんの継続的な栄養食事指導において、『聞く』ことを基本に、その患者さんの食生活の環境を把握し、その方に応じた指導媒体を用い、その結果、自らの行動を振り返り、観察・記録(体重記録や食生活調査表など)・評価することで改善された事例などがあります。

このように、患者さん自らが生活習慣における課題に気づき、健康的な食生活を自ら導き出せるように支援しています。

食事に関する些細なご質問もお受けしていますので、お気軽に主治医やお近くのスタッフまで、お声かけいただければと思います。

## 今年度から新たな指導も始めました

- 集団栄養食事指導  
糖尿病疾患、減塩対象疾患  
外来透析など
- その他指導  
糖尿病透析予防管理指導



## これは食事量の目安を知るためのランチョンマットです。

あなたのいつもの食事は、このランチョンマットの中に入りますか。

はみ出すようであれば、食べ過ぎの傾向があるのかもしれない。

食器の大きさや中に入る食材の組み合わせなど「あなたの食事」について見直してみましょう。

野菜をたっぷり使った副菜になるおかずを置いてみましょう。

※1日1回は、豆やいも、かぼちゃなどを使ったおかずを置いてみましょう。

肉や魚、卵、大豆製品など主菜になるものを置いてみましょう。

野菜をたっぷり使った副菜になるおかずを置いてみましょう。

※1日1回は、果物を置いてみましょう。

ご飯やパン、めん類など主食になるものを置いてみましょう。

みそ汁やスープなどにも野菜やきのこを入れてみましょう。

※1日1回は、牛乳やヨーグルトなどの乳製品を置いてみましょう。



## 患者さんの投書より

①ご意見 人間ドックで毎年お世話になっております。主人が視力が無く更衣室に入るにも私の補助が必要で、中に入る時も気を遣い、結局女性の更衣室に入っ  
て着替えをしています。こうして毎年嫌な思いをしなければ  
と思い、主人も感じ悪く思っているところです。他の病院では宿泊の部屋を使っ  
てくださると気遣ってくれたりします。そこまでとは言いませんがもっと  
配慮をしてくださってもよいのではないかと思っております。

回答 この度はスタッフの配慮が行き届かず、ご主人様やご家族の皆様  
に不快な思いをさせてしまいました、心よりお詫び申し上げます。今回の件  
につきましては、利用者様の身体状況を把握できず、適切な対応をとること  
ができなかったこと、さらに状況に応じた対応策を検討していなかったこと  
が原因と考えられます。当院の宿泊部屋は7階にあるため、そちらでの着  
替えをすることは困難ではありますが、今後は鍵のかかる診療室を利用す  
るなどの対応をしてみたいと思います。身体的にご不自由な方で、着替  
え等の場所が必要な方がいらっしゃいましたら、遠慮なく職員までお声  
掛けください。今後は十分に

配慮した接遇を心がけるよう努めてまいりますので、引き続きご利用くだ  
さいますようお願い申し上げます。

②ご意見 いつも面会に来ています。談話室で面会しても良いとは思  
いますが、中には大変な患者さんもいて静かにして欲しい人も  
いると思います。談話室だからと言って周りの人たちのことを考  
えず、大声で話しているのはどうかと思います。もう少し考  
えていただきたいです。イライラしてしょうがありません。も  
っと患者、その家族のことを考えてもらいたいです。

回答 この度は、ご意見をいただきましてありがとうございます。ま  
ず、ご不快な気持ちにさせてしまいましたことをお詫び申し上げます。談話  
室は患者さんとそのご家族、ご面会の方々がお話する場所として  
ご利用いただいております。また、入院中の患者さんが食事をさ  
れる場所としてもご利用いただいております。談話室は共用の場  
所でありますので、皆様方に快くご利用いただけるようご協  
力いただきたく、今後は『談話室のマナー』についての掲  
示を行い注意喚起していきたいと思  
います。患者さんやそのご家族、ご面会の方々につきま  
しては、他の患者さんへ迷惑となる行為は慎んでいただき  
ますようご協力をお願いいた  
します。ご意見いただきましてありがとうございました。

# SAISEIKAI MAEBASHI HOSPITAL INFORMATION

## イベント開催報告

### 第74回 市民公開講座

日時：2012年10月6日(土)  
場所：前橋テルサ2Fホール  
講演：『専門医が本音で語る

#### がん治療』

当院の西田院長が世話人を務め、吉永副院長が演者として講演をいたしました。

山本 龍前橋市長にもご挨拶を賜りました。約300名の参加者の皆さんは、熱心に耳を傾けていました。



### ふれあいデー2012?

日時：2012年10月27日(土)  
場所：1F 外来フロア

『前橋病院開設70周年に向けて』をテーマに恒例となった『ふれあいデー2012』を開催いたしました。約560名の方にご来場いただき大盛況でした。



### ロビーコンサート

日時：2012年11月10日(土)  
場所：1F 整形外科外来待合ロビー  
出演：『女声合唱団

#### クール・ファミリーユ』さん

第1部は「すみれの花咲く頃」や「生きる」などクール・ファミリーユさんの公演。

第2部は「星影のワルツ」や「高校三年生」「涙そうそう」など一緒に歌うコーナーで、約120名の来場者のみなさんには楽しい時間を過ごしていただきました。





# 外来医師診療表

\* 午前的一般外来の受付時間は午前8時30分～午前10時30分です(診察開始は9時です)。  
 \* 午後の特特殊外来は完全予約制です。  
 \* 休診日は、日曜日、祝祭日、年末年始、第2・4・5土曜日です。  
 \* セカンドオピニオン外来のお問い合わせ・お申し込みは地域連携室(027-252-1751)までご連絡ください。  
 \* 総合外来の担当医師は変更することがあります。

## 午前的一般外来 (受付時間: 午前8時30分～午前10時30分(診察開始: 9時))

月	内科		循環器内科		外科	小児科	整形外科	リハビリテーション科	眼科	泌尿器科
	総合外来(初診) 9:00~10:30	一般 10:30~12:00	一般	睡眠障害外来						
月	福田 仁 平	星野【血】・菅【腎】	池 田		藍 原 栗 山 本 城	溝 口 【一般】	後 藤 長谷川		丸 山 福 地	鈴 木 【群大教授】
火	高 田 清 水	樋口【消】・米田【腎】 大山【消】	福 田 中 野 戸 島		細 内 龍 城 中里(乳腺外来)	大 島 【一般】	中 島 金 澤		岸【群大教授】 石 原	
水	池 田 逸 見	樋口【消】・吉永【消】	福 田 中 野 戸 島		西 田 藍 原 本 城	溝 口 【一般】	中 島 岡 田		丸 山	
木	小 林 佐 藤	仁平【消】・高田【血】 逸見【腎】・久田【呼】	中 野 八 木 土 屋		細 内 塚 越 龍 城	大 島 【一般】	長谷川 金 澤	白 倉 【第1,3】	丸 山	
金	吉 永 田 中	初見【血】・矢田【消】	池 田	福 田 【第1,2,3,4】	細 内 中里(乳腺外来) 塚越10:30~	大 島 【一般】	後 藤 岡 田		丸 山	
土	交替制	内分泌【第1,3】荻原 呼吸器【第1,3】岡山	福 田 池 田		交替制	第1:大島【一】 第3:溝口【一】	第1:中島・長谷川 第3:後藤・岡田		群 大	

## 午後の特特殊外来 (完全予約制)

月	内科・循環器内科・心臓血管外科		小 児 科	
	月	心臓血管外科外来	石 山	喘息・アレルギー・慢性疾患
	内分泌外来	荻 原	循環器	鈴 木(尊)
	禁煙外来	池 田		
	腎臓外来	米 田		
火	血液外来	佐 倉・高 田・初 見 星 野・小 林	喘息・アレルギー・慢性疾患	大 島
			内分泌・代謝外来	溝 口
水	心臓血管外科外来	石 山		
	ペースメーカー外来	池 田		
	内分泌外来	青 木	循環器	鈴 木(尊)
	呼吸器外来	牧 元		
	血液外来	佐 倉		
木	肝臓外来	高 木【第2,4】	予防接種	
	CAPD外来	矢 田・大 山	乳児健診【第1,3】	大 島
	内分泌外来	清 水【第4】		
	腎臓外来	荻 原		
金	呼吸器外来【第2】	菅	喘息・アレルギー・慢性疾患	大 島
		岡 山	循環器	鈴 木(尊)

## 交通のご案内

- 新前橋駅よりタクシーで10分
- 前橋駅よりバスで20分
- 高崎駅よりバスで40分



**上信バス時刻表案内**  
 (済生会前橋病院発着予定時刻表)  
 平成24年10月1日現在

行先	中央前橋駅	前橋駅	高崎駅
7	08	43	01 43
8	23		09 46
9	08	40	38
10	20	50	23 46
11	40		38 51
12			
13	40	20	08
14			16 58
15	50	10	
16		30	16
17	53	13	08 36
18	33		16
19		13 50	08 43
20	18		16

○印: 日祝日は運休

## お問い合わせ 代表番号

☎027-252-6011

- 患者さんへ ● 新さわやか健診のお問い合わせ  
 医事課窓口 ☎027-252-6011内線1101  
 ● 人間ドックのご予約  
 検診センター ☎027-252-1959(直通)
- 医療機関様 ● 初診(診察・検査・入院等)のご紹介  
 地域連携室 ☎027-252-1751(直通)  
 ● CT・MRIのご予約  
 放射線科 ☎027-252-6011内線1502
- 介護関連 ● 前橋市高齢者福祉サービスのご相談  
 地域包括支援ランチあずま荘  
 ● 介護保険サービスに関するご相談  
 居宅介護支援事業所あずま荘  
 ☎027-255-1511